

SAND
センターテーブル

品番：SNCT-80



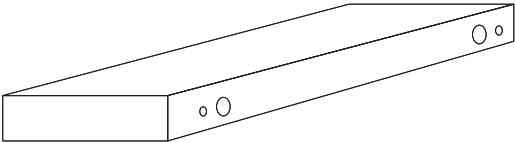
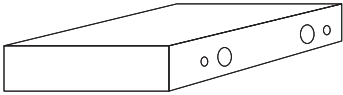
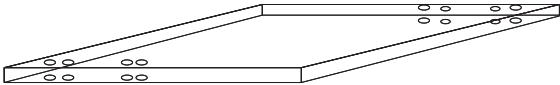


この度は、本製品をお買い上げ頂き誠に有り難うございます。
ご使用前に、必ずこの説明書を最後までお読み頂き、正しい使い方で末永く
ご使用下さい。



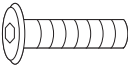



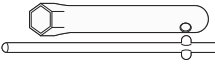
❗注意事項

- 危険ですので、テーブル以外の用途にご使用しないで下さい。
- 製品の上に、水気のものや熱を持ったものを直接置かないで下さい。
- 直射日光のあたる場所や、湿気の多い場所でのご使用は控えて下さい。
変形・変色の恐れがございます。
- 商品の上に立ち上がったり、ガラス部分で遊ばれると、ケガの恐れがあり
ます。特にご注意ください。
- 水平な場所でご使用頂きますように、お願いします。
- 組立ての際には床等が傷つかないように、布等を敷いた上で組立てして
下さい。
- ご使用中にゆるみが出た場合は、各部分のボルト・ナットを確実に締め直
して下さい。

| 品質表示 | |
|------|--|
| 寸法 | 約 幅 800mm×奥行 800mm×高さ 385mm |
| 素材 | 中質繊維板（表面：塩化ビニールシート） 強化ガラス |
| 生産国 | 中国 |
| 表示者 | 株式会社B. B ファニッシング 大阪府堺市東区丈六 171-37 ユニイマニシビル2 F TEL：072-230-3334 |

組立説明書

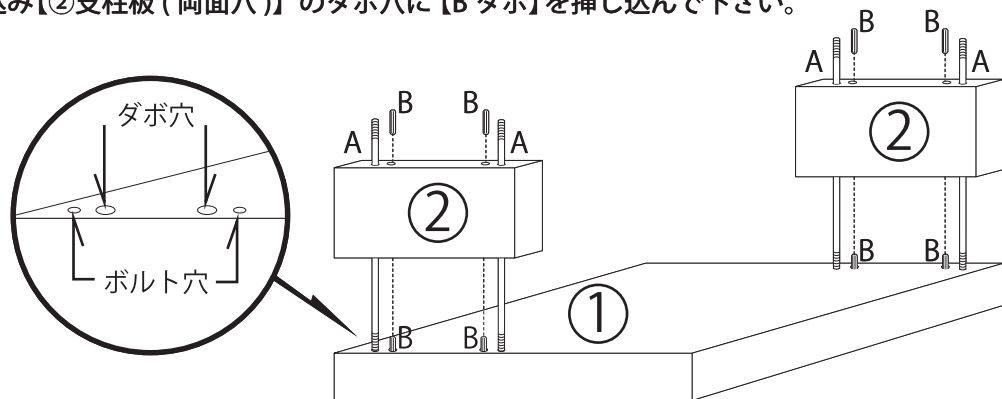
| 部材 | ※組立前に、以下の部材が揃っているか必ずご確認ください。 | |
|-------------------------------------|---|---|
| ①天板 - 1 枚 | <div><div>表面</div></div> <div><div>裏面</div></div> | |
| ②支柱板（両面穴）-4 枚 （板両面にボルト穴・ダボ穴がある） |  | |
| ③支柱板（片面穴）-2 枚 （板片面のみボルト穴・ダボ穴がある） |  | |
| ④ガラス板 - 1 枚 |  | |
| ⑤底板 -1 枚 | ※底板は裏面に傷防止キャップがついています | |
| | <div>表面</div>  | <div>裏面</div>  |

| 部品 | ※組立前に、以下の部品が揃っているか必ずご確認ください。 | | |
|--|--|---|--|
| A：支柱ボルト | | B：ダボ | C：ボルト |
|  4 本 | |  16 本 |  4 本 |
| D：ナット | E：ワッシャー | F：六角レンチ | G：筒型レンチ |
|  4 個 |  4 個 |  1 本 |  1 本 |

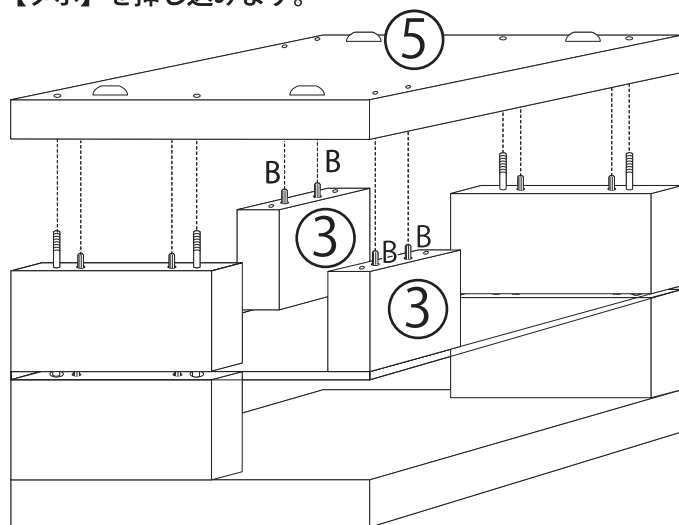
この商品は、大きく重量のある部品を利用しています。**部品が落下するとケガの可能性があり大変危険です。組み立ての際は必ず大人二人以上で行い、部品は一人で持ち上げないようにお願い致します。**

1 組立の際は床や商品に傷が付かないように、柔らかい布などを下に敷いて、組立ててください。

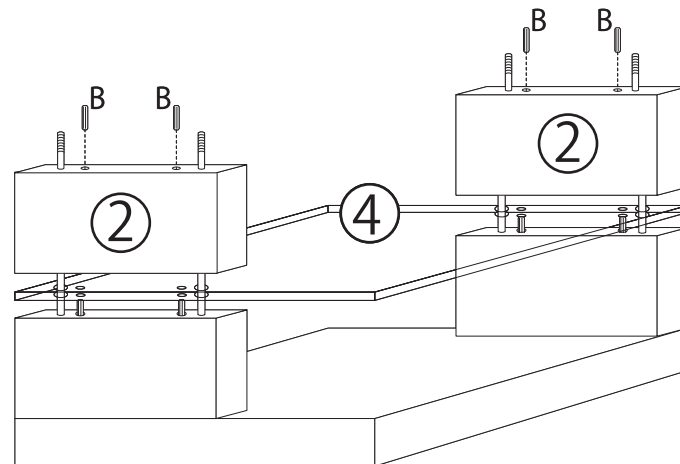
【①天板】の表面を床側に向けて置き、ボルト穴に【A 支柱ボルト】を挿し込み、回転しなくなるまで回し【①天板】のダボ穴に【B ダボ】を挿し込んで下さい。【①天板】に差し込んだ【A 支柱ボルト】と【B ダボ】に【②支柱板（両面穴）】をボルト穴・ダボ穴を合わせて挿し込み【②支柱板（両面穴）】のダボ穴に【B ダボ】を挿し込んで下さい。



3 2で組立てた【ガラス板】の角に合わせて【③支柱板（片面穴）】の角を合わせて置き、ダボ穴に【B ダボ】を挿し込みます。【⑤底板】の表面を床に向け、ボルト穴・ダボ穴に【③支柱板（片面穴）】に差し込んだ【ダボ】と【支柱板（両面穴）】に挿し込んだ【支柱ボルト】【ダボ】を挿し込みます。

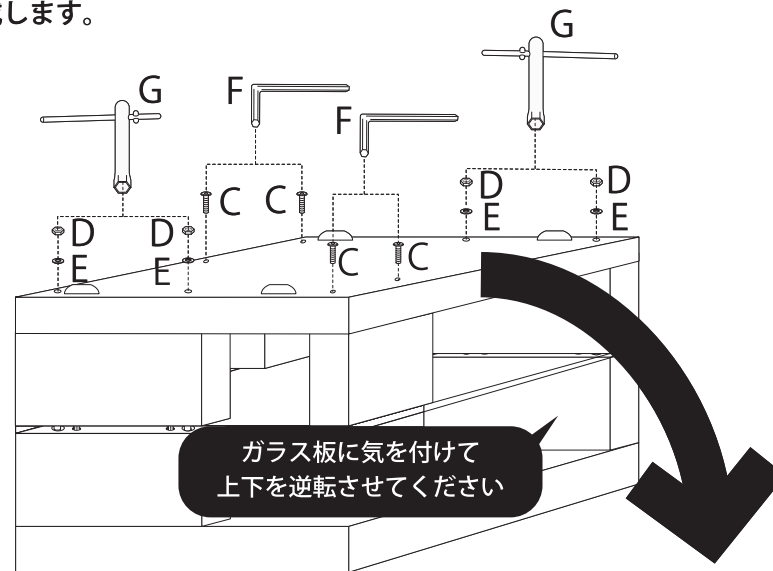


2 1で組み立てた【支柱板（両面穴）】の【支柱ボルト】と【ダボ】に【④ガラス板】を挿し込んで下さい。【④ガラス板】の【ダボ】と【支柱ボルト】に【②支柱板（両面穴）】のボルト穴・ダボ穴を合わせて挿し込み【②支柱板（両面穴）】のダボ穴に【B ダボ】を挿し込んで下さい。



4 【支柱ボルト】を挿し込んだ【底板】のボルト穴に【E ワッシャー】を挿し込み、その上から【D ナット】を重ねて挿し込んだら【G 筒形レンチ】で締めて下さい。残った【底板】のボルト穴には【C ボルト】を挿し込み【F 六角レンチ】で締めて下さい。

すべてのボルト・ナットを締め終えたら【ガラス板】が割れないよう本体の両側に手を添えた状態でゆっくりと回転させて下さい。上下を逆転させると製品が正しい位置となり完成します。



ガラス板に気を付けて
上下を逆転させてください